



MULC NOVEMBER FORUM 2010

e-Learning活用、基礎力活用型 中国語教育プラン“游”

-自律型教育構築への試み-

講師：湯山トミ子 先生（成蹊大学法学部教授）

開催日時：平成22年11月17日（水）17:00 - 18:30

会場：神田外語大学4号館2階 4-201 ITレクチャールーム1

MULC外国語学習用コンテンツ開発プロジェクトでは、定期的に、e-learningコンテンツ開発のためのフォーラムを開催しております。11月は成蹊大学の湯山トミ子先生をお招きして、先生が開発に携わってこられた中国語e-learning学習システム「游」についてお話いただきます。皆様の参加を心よりお待ちしております。

なお、「游」に関しましては、下記URLにてご覧になれます。こちらも、是非、ご参照ください。

<http://gp-you.seikei.ac.jp/>

湯山先生プロフィール

成蹊大学法学部教授

専攻：中国近現代文学、中国社会文化論、中国語教育

研究テーマ：中国の子どもと家族（特に子ども観の研究）、ICT活用による中国語教育

最近の主な業績：武田紀子氏（成蹊大学元理工学部助手・成蹊大学現代GP取組事業推進要員）との共同発表、共著論文

・「中国語WEB教材の複合利用による授業効果」（日本e-Learning学会2008年秋季学術講演会最優秀論文賞受賞、2008年11月；

『JELA会誌』V9掲載 日本e-learning学会編 2009年6月）

・「中国語e-learningシステム“游”—構想と開発について」（2008年5月、日本e-learning学会2007年秋季学術講演会口頭発表、題目

「中国語e-learningシステム“游”」、同学術講演会審査員特別賞受賞、同後援会資料集収録 2007年11月；『JELA会誌』V8 日本e-learning学会編 2008年5月）

主なプロジェクト：

・日本学術振興会科学研究費(B)2009～2011年「学習状況の分析に基づくe-Learning活用型中国語教育の構築」代表者

・文部科学省現代GP取組事業「進化する教養教育と国際化新人材の育成—基礎力活用による中国語コミュニケーション能力育成展開プラン“游”」(2006年～2008年)取組担当責任者

講演会に関する問い合わせ先：

神田外語大学 多言語コミュニケーションセンター 担当古川

電話：(外線)043-273-1592 / (内線)7215

FAX: 043-273-1692

E-mail: furukawa-y@kanda.kuis.ac.jp

